

2014年
合格目標

山本オートマチック

1.5年・1年総合本科生プラス

1.5年・1年総合本科生

1.5年・1年本科生

2013年 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2014年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月

基礎力養成期

合格力養成・完成期

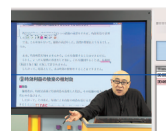
講義形式

★1.5年本科生専用
＜マイナー科目編＞
【全14回・3時間／1冊】
刑法(8回)、憲法(6回)

講義形式

①基礎講座＜主要4科目編＞
【全86回・3時間／1冊】
民法・不動産登記法(57回)、商法・商業登記法(29回)

合格するためにはマイナー科目も大切な得点源です。「刑法」、「憲法」を1.5年本科生専用で学習済みの方は、同一科目の講義を飛ばすことで、2014年の2月～3月に自由な学習プランを組むことができます。



スタジオ収録したクリアな講義映像を視聴していただきます。この講義では「合格するための受験テクニック」をあますことなく伝授します。

●1.5年本科生のポイント!

合格するためにはマイナー科目は重要な得点源です。しかし、マイナー科目は主要4科目ほど多くの学習時間を割けられないため、初学者の場合、本試験までに学習が終らず基準点クリアを逃す原因となることも少なくありません。そのため、計画的に効率よく学習することが求められます。『1.5年本科生』は従来の「刑法」、「憲法」の学習時期を見直すことで、個々の受験生に合った選択肢を増やすことが可能になりました。

学習が進んだ2014年2月～3月頃というのは、多くの受験生が時間のやりくりに苦労する時期です。『1.5年本科生』では余裕を持って学習をすすめていただくために、通常、主要4科目の後に学習している「刑法」、「憲法」を早期に学習し、基礎講座マイナー科目編「刑法」、「憲法」は確認程度に留めることで受験生のおみなさんがそれぞれの状況に合わせて学習スケジュールを見直すことが可能になります!

①答案練習会を利用してアウトプットの回数を増やす。

総合本科生プラス・総合本科生にはジャンプ答練が含まれていますが、一発合格者の中にはジャンプ答練以前に実施されている早稲田合格答練を別途受講される方もいます。答練を並行受講することで、解答スピードを上げるための時間感覚が養えます。また「成績表」という見える形で中上級者との実力差を客観的に確認することができるとも利点です。

②もう一度、「刑法」、「憲法」の講義を受ける。

基礎講座マイナー科目編の民事訴訟法、民事執行法、民事保全法、供託法、司法書士法のほか、刑法、憲法を初めて学習する『1年本科生』と一緒に講義を受けることも可能です。

主要4科目は週1～2回の講義ペースで実施。司法書士試験のベースとなる4科目の基礎知識をじっくり学習、理解することができます。また、テキストには適宜、過去問などの参考問題を掲載しているので、早期に本試験の重要論点を把握でき、効率的な学習を可能にします。

講義形式

②基礎講座＜マイナー科目編＞
【全34回・3時間／1冊】
民事訴訟法・民事執行法・民事保全法・供託法・司法書士法(20回)、刑法(8回)、憲法(6回)

講義形式

③オートマチックシステム記述式講座
【全25回・3時間／1冊】
不動産登記法(14回)・商業登記法(11回)

講義形式

⑤本試験
テクニカル
分析講座(注)
【全10回・約3時間／1冊】

午後の試験で出題される記述式試験の対策講座です。問題を通して、**基本的な知識、考え方をしっかりと押さえていきます**。特殊な問題の知識を追うのではなく、基本的な事項をしっかりと学習し、記述式の合格水準に達する力を養成します。

演習→解説講義

④演習【全9回・3時間／1冊】
択一式科目

答練→解説講義

⑥早稲田
合格答練
ジャンプ答練
【全8回】
※解説講義あり

択一式の各科目の講義が終了した段階で、科目ごとに**本試験形式の問題を解く演習を実施**します。**理解度を確認**できるとともに、早い段階から本試験形式の問題を解くことにより、実戦力を身につけていきます。

全国公開模試の第1回は基本的問題を、ジャンプ答練・全国公開模試の第2・3回は本試験レベル、本試験予想問題を出題します。得てきた知識を合格できる知識に磨きあげます。

全国公開模試の解説講義を実施します。この解説講義を受講することにより、知識の再確認と重要論点を押さえることができ、**全国公開模試を最大限有効に活用**できます。

模 試

⑦全国公開模試
【全3回】

解説講義

⑧全国公開模試
解説講座【全3回】

▶1.5年総合本科生プラス★12345678

▶1.5年総合本科生★1234678

▶1.5年本科生★1234

▶1年総合本科生プラス12345678

▶1年総合本科生1234678

▶1年本科生1234

(注)「本試験テクニカル分析講座」はeボードを使用したスタジオ収録の講義となっており、教室講座でお申込みの方も、「本試験テクニカル分析講座」は個別DVD講座(DVDルームで視聴)での受講となります。

※「1.5年本科生専用＜マイナー科目編＞刑法・憲法」、「基礎講座＜主要4科目編＞＜マイナー科目編＞」、「オートマチックシステム記述式講座」、「演習」は教室講座(ライブ講義)となります。

※1.5年総合本科生・1年総合本科生・1.5年本科生・1年本科生のカリキュラムには「本試験テクニカル分析講座」は含まれておりません。

※1.5年本科生・1年本科生のカリキュラムには「本試験テクニカル分析講座」のほか、「早稲田合格答練ジャンプ答練」、「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」は含まれておりません。

※「早稲田合格答練ジャンプ答練」は解説講義が含まれます。「早稲田合格答練ジャンプ答練」、「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」の詳細は2014年1月発行予定の案内書をご覧ください。

平成26年度 司法書士筆記試験